

株式会社住友倉庫が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、株式会社住友倉庫（以下、当社）が発行する第7回無担保社債（グリーンボンド）、以下「本債券」への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2019 年 9 月 24 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券で、本債券における調達資金は①当社が保有する国内倉庫施設及び貸ビル等の空調機器の更新、②当社が保有する国内倉庫施設等の照明器具のLED化、③海外子会社が保有する倉庫施設の屋上への太陽光発電設備の設置等、環境保全に関する設備投資の資金として充当される予定です。（リファイナンスを含む）

なお、本債券は倉庫会社による国内初のグリーンボンドであり、本債券の適格性については、第三者評価として、株式会社日本格付研究所（JCR）から、「JCR グリーンボンド評価」の最上位評価である「Green 1」の予備評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上